

超深地層研究所計画・第1段階成果取りまとめ

● 対象範囲

超深地層研究所計画における第1段階の段階目標のうち、

- ①「地表からの調査・研究による地質環境モデルの構築および、研究坑道掘削前の深部地質環境の状態の把握」
 - ②「研究坑道の詳細設計および施工計画の策定」
- に関する調査研究の成果を主な取りまとめの対象範囲とする。
- なお、
- ③「研究坑道の掘削を伴う研究段階の調査・研究計画の策定」については、別途計画書として取りまとめることとする。

● 主要メッセージ

- 第1段階調査研究は**目標どおり**に達成
- 第2段階以降の調査研究の**必要性・課題**を確認
- **結晶質岩**を対象とした**概要調査や精密調査での地表からの調査の基盤技術を整備**



第1段階成果取りまとめ方針 (その1)

- 第1段階の調査研究に関して、取得したデータ、一連の調査・解析・評価の方法論、および知見（ノウハウや失敗例などを含む）を整理
- 調査研究の**個別目標と課題**に対して系統的なデータの流れを記述・整理した**統合化データフロー**を、実際の各調査ステップでの調査・解析に基づき構築

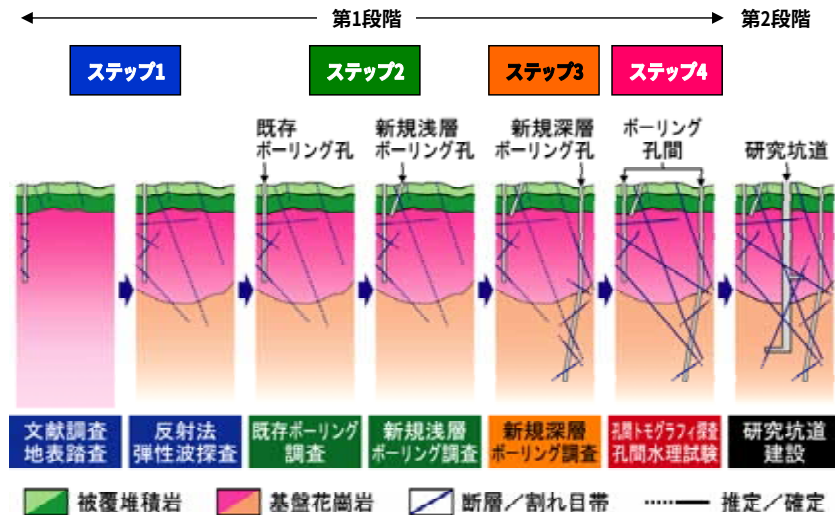


調査研究の**個別目標と課題**



第1段階成果取りまとめ方針 (その2)

- 調査ステップごとに、①調査の目的と概要、②各個別目標/課題に対する研究成果や課題、③調査目的に対する達成度や今後の課題など、について取りまとめ



第1段階における調査研究の流れ

第1段階成果取りまとめ方針 (その3)

- 個別目標/課題に対する研究成果については、
 - ✓ ①目標/実施概要、②結果概要/得られた技術的知見、③処分事業のための技術基盤、について取りまとめ
 - ✓ 個別目標/課題に対する調査ステップごとの理解度や不確実性についても整理
 - ✓ 情報量の増加に伴う理解度や不確実性の変化についても言及
- 個別目標に対する研究成果をまとめる際には、必要に応じて他の個別目標に関する研究成果を引用することによって、個別目標における調査研究の関連性を明確化
- 「研究坑道の詳細設計および施工計画の策定」については、研究坑道の特徴を考慮した第1段階の情報に基づく研究坑道の設計事例を提示するとともに、関連する技術の検討結果を取りまとめ
- 実際の地質環境に適用した調査・解析技術、工学技術の評価結果を提示